

第40回 HiPSIセミナー

(Hiroshima University, The Research Core for Plant Science Innovation)

「植物ホルモンのケミカルバイオロジー」

講師：土屋 雄一郎 特任教授

名古屋大学トランスフォーマティブ
生命分子研究所

日時：2025年9月30日(火) 14:35-16:05

場所：理学部 E002

細胞は様々な分子で埋め尽くされている。タンパク質やDNAのような巨大な分子から、アミノ酸のような非常に小さなものまで、その大きさや機能は様々だ。このような分子がどういった機能を持つかを知るため、生体内に存在する分子によく似せた分子を人工的に作り、それを使って生き物をだますことでどのような反応を示すかを解析する手法がある。このように人工分子を使って生命現象を理解する手法はケミカルバイオロジーと呼ばれ、生物学と有機合成化学の融合領域として近年盛んに研究が進められている。セミナーでは、植物ホルモンを主な題材として、ケミカルバイオロジーの基礎から最先端の研究まで紹介する。

*本セミナーは統合生命科学研究科共同セミナーの対象です
お問い合わせ：深澤 壽太郎 (jutarouf@hiroshima-u.ac.jp)